

基盤整備部会に向けた個別サウンディング結果概要

基盤整備部会に向けた
検討状況動画（Youtube）

実施期間：令和7年7月8日～8月22日
実施回数：希望のあった5社と個別に実施
実施内容：基盤整備部会に向けた検討状況動画に基づく意見交換



項目	資料 関連 ページ	各項目に関連して寄せられた意見・ 要望等	町の現時点での考え
事業スキーム	P.32	・ 複合公共施設の指定管理業務を得意としている。 ・ 基盤整備、建築を受注したい。	・ 建物・施設の建設、整備、運営について、町事業ではなく、民間事業で実施していただきます。現時点で新たな公共施設の建設、指定管理は想定しておりません。
土地利用		・ 調整池を運動場、隣接宅地を付帯施設で活用希望	・ オンサイト調整池の多目的利用を検討しております。
賃料等	P.33	・ 宅地以外の公共用地の利用条件の提示希望 ・ 賃料は安い。	・ 調整池、広場等の公共用地は維持管理を行っていただくことを条件に、無償で利活用可能な形での公募条件を検討しています。
敷地条件	P.34 P.52	・ 基盤設計図面の案、設計確定時期を把握したい。 ・ 公共用地と宅地のシームレスな整備に賛同 ・ 駅に近接した立地は大きな強み	・ 今後の基盤整備部会でその時点での設計案を情報提供していきます。基盤整備設計は令和8年度中にを確定させる予定です。 ・ 宅地と道路の境い目のない整備を行います。歩道に相当する空間を道路側（公共用地側）で整備するか宅地側で整備するか今後検討します。

項目	資料 関連 ページ	各項目に関連して寄せられた意見・ 要望等	町の現時点での考え
ランド スケー プ	P.35	・木質チップ舗装によるCO2貯留の提案 ・里山的な景観、憩いの場の形成を他社と共創したい。	・宅地内の歩行者空間の設計指針は、今後のまちづくりガイドラインの検討の中で案を示していきます。
・まちづくりガイドライン ・デザインガイドライン ・エリアマネジメント	P.38 ～ P.39	・浪江らしいアイデンティティの反映が重要 ・他都市でのガイドライン作成の実績・知見あり	・今後の共創会議の中でガイドラインの案を示し、意見交換しながら内容を煮詰めていきます。
その他		・アイデアだけ取られて公募に落選する懸念がある。 ・体育施設の利用率向上のため広域のスポーツコミッションを検討したい。	・他者のアイデアや提案の無断流用を禁止する規定を会則に設けています。自身の発言や提案が他者に発展的に活用される可能性があることをご理解の上、参加ください。 ・周辺の既存体育施設と連携した提案も歓迎します。